



非常時 (緊急避難・安否確認・災害応急活動)

災害時の行動

身の安全・安全な避難

大規模災害の発生

平常時 (日頃の備え)

普段から非常持ち出し品を常備しておく



避難場所・避難経路確認



家族で避難場所を決めておく



家具の転倒防止対策



要保護者の避難支援の段取りを考える



避難訓練への参加



安全なお勧め避難路を地域で確認しておく



安否確認の方法を話し合い、決めておく



机の下に逃げたり、産布団で頭を保護する



火災の場合には消火器で消火



高い建物への避難



避難口 (ドア) 開放・確保



情報を得る (ラジオ・携帯)



早期の避難



被害状況確認・点検



避難誘導と避難先への支援



地域をハトロール



安全な指定避難所に行く



けが人の手当・救護



早期の避難



災害弱者を避難させる



安否確認と避難支援 (逃げ遅れた人へ)



指定避難所開場



自助

共助

## 5.防災・減災対策

専門家による防災講演会や住民のワークショップへの参加により、地域での防災・減災への取組みをまとめた。この内容は、自助(自分・家族での取組み)・共助(地域での連携の取組み)の取組みを住民主体で検討し、水害と地震時について、発災前と発災後に、さらに自助と共助とに区分して整理した。

### ■水害 (自助・発災前の対策)

水害	発災前対策	対策の内容
自 助	①避難・避難路対策	家族で待ち合わせ・避難場所の確認 近所の人と普段の交流 声掛け避難
	②連絡・情報対策	家族で連絡先避難経路を確認 家族で連絡方法を確認
	③防災用品・備蓄対策	水・食糧の備蓄・確保 防災グッズ・非常持ち出し品の準備・確認 避難リュック・ライフジャケット 懐中電灯・ラジオ・マッチ・ライター 各自で土のうを用意する トイレトーパー等の確保 薬の備蓄 簡易トイレ ゴムボート・浮き輪 カセットコンロ・ガスボンベ

■水害（自助・発災後の対策）

水害	発災後対策	対策の内容
自 助	①身の安全対策	まず自分が高いところに避難 近くの高いビルに避難 3階以上に避難する
	②避難行動対策	近所に声掛け・確認 避難ルートの確認 早く避難
	③安否・連絡・情報対策	家族の安全確認 伝言ダイアル 情報収集 SOSを出す
	④その他	土のう・スコップ等 阪神淡路大震災の経験を活かす

■水害（共助・発災前の対策）

水害	発災前対策	対策の内容
	①避難対策	垂直避難の可能な建物の確認 高所避難の場所決め 地区の安全な避難所を見つけておく 高所に住む人と懇意にしておく 低層住居者の避難場所確保 避難ビルの確保・協定
	②連絡・情報対策	連絡先を互いに知らせておく 危険の見込みを認識する

共 助	③災害時要援護者対策	要支援者名簿作成 高齢者の誘導方法 要支援者対策 近所の高齢者を支援する 要支援者に声掛け
	④備蓄・資機材対策	高所に備蓄物資保存 飲料水・食糧確保 浮くものを準備する 備蓄意識を高める
	⑤防災訓練	水害避難訓練 簡単な救命方法
	⑥防災体制・対策	普段の声掛け・付き合い 避難方法の話し合い 人を集める
	⑦その他	下水管の維持・清掃

■水害（共助・発災後の対策）

水害	発災後対策	対策の内容
	①避難誘導・支援対策	近所間で助け合う 自分の安全確保後に助け合う 近所に声掛け避難 避難誘導・支援活動 公営住宅避難受入れ・確保
	②災害時要援護者対策	子供・お年寄りの避難支援

共   助		独居者に声掛け避難
	③連絡・情報対策	町会・班で名簿確認 動けない人を知らせる
	④安否確認対策	近所の安否確認の一本化 互いに声掛け・助け合う 集団でパトロール 近隣の安否確認 けが人の確認・手当
	⑤防災体制・対策	食糧を出し合う 浮くものを着用する
	⑧その他	避難所で炊き出し 泥書き出し・後片付けの手伝い

■地震（自助・発災前の対策）

地震	発災前対策	対策の内容
自	①避難・避難路対策	避難場所の確認 避難路の確認
	②連絡・情報対策	メールの確認 伝言ダイヤル・情報サービスの登録・練習
	③防災用品・備蓄対策	非常用品の備蓄・整頓 水・食糧の備蓄 ライト・ラジオ・衣服の準備 防災グッズ・避難用リュックの準備

助		靴・長靴・軍手の準備 消火器の場所確認 貴重品・常備薬・救急用品の確保 風呂の水をためておく 避難用品に記名
	④耐震・転倒防止対策	家具の固定化・転倒防止 家の中の整理整頓・物の固定 ガラスの飛散防止対策 家屋の耐震度把握

■地震（自助・発災後の対策）

地震	発災後対策	対策の内容
自	①身の安全対策	扉の開放（出口確保） 慌てて逃げない 机等で保身・あわてず状況判断
	②避難行動対策	発生後の避難経路の安全確認 非常備品を持って避難
助	③安否・連絡・情報対策	家族の安否確認 災害情報の入手 建物被害の確認 助けを求める（声を出す）
	④防火・消火対策	電気のブレーカー・ガスを止める 火の元確認・消火・119番通報 安全確認後に電気通電

■地震（共助・発災前の対策）

地震	発災前対策	対策の内容
共 助	①避難対策	普段から近所の人と話し合う 避難場所・経路の確認 避難路に物を置かない 避難場所の周知
	②連絡・情報対策	防災情報の共有化 地域ごとの連絡網の整備
	③災害時要援護者対策	要支援者の名簿の作成・把握 要援助者の把握・支援者を決める 老人施設の人員調査
	④備蓄・資機材対策	食糧・水を確保 防災器具の点検 救急箱を置く 防火用水の準備
	⑤防災訓練・教育	避難訓練の実施 各自のできることを把握・役割の確認 実践的災害想定訓練の実施
	⑥防災体制・その他	防災リーダーの訓練 対策の共有化 違法駐車禁止

■地震（共助・発災後の対策）

地震	発災後対策	対策の内容
共 助	①避難誘導・支援対策	避難誘導する人が必要 隣近所に声掛け・一緒に避難 安否確認・避難誘導・支援 集団避難が可能か検討する
	②災害時要援護者対策	要支援者の確認・救助 各自協力
	③連絡・情報対策	被災状況の確認 情報の収集・共有・公開
	④安否確認対策	近所の人々の安否・安全確認
	⑤救援・支援対策	負傷者等の救助・応急処置 負傷者の救護 中学生に支援要請 被災者の支援 避難支援協力者数の把握
	⑥物資・資機材対策	AEDの場所確認 簡易トイレ設置 食料品・水等の分配
	⑦防災体制	防火・消火活動
	⑧その他	炊き出しをする